

The Weekly Journal of Tokyo Rinkai Rotary Club



クラブ会長ターゲット
「職業を通じて広げる絆」
"Expanding Relations
Through Business"
2018-2019年度
東京臨海ロータリークラブ会長
本多信雄



国際ロータリーテーマ 2019年3月13日【第1132回】
「インスピレーションになろう」
"BE THE INSPIRATION"
2018-2019年度
国際ロータリー会長
バリー・ラシン
創立：1994年8月8日
会長：本多信雄
副会長：佐藤正樹
幹事：佐藤大輔
会報委員長：井上晴貴

3月13日の卓話	3月5日の出席率	3月27日の卓話
「国際奉仕部門フォーラム」 総合担当： 国際奉仕委員長 酒井教吉様	会員在籍者数 36名 会員出席者数 26名 会員欠席者数 10名 本日の出席率 74.29% 前々回訂正出席率 83.33%	「江戸川区政における主な取り組みと今後の課題について」 江戸川区議会議員 江戸川区議会自民党筆頭副幹事長 大西洋平様（東京臨海 RC）

《東京臨海・東京臨海東・東京臨海西 3RC 合同例会》 2019年3月5日(火)

東京臨海東 RC 創立 23 周年記念例会（第 1058 回例会）
東京臨海 RC 第 1131 回例会
東京臨海西 RC 第 6 回例会
司会：東京臨海東 RC 石井 SAA 委員長
東京臨海西 RC 西野幹事
東京臨海 RC 杉浦 SAA 委員長

- 点鐘：東京臨海東 RC 長島会長
東京臨海 RC 本多会長
東京臨海西 RC 栗山会長
- 国歌斉唱「君が代」
：ソングリーダー 東京臨海東 RC 鈴木孝親会員
- ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
「四つのテスト」唱和、「職業奉仕の 12 章」唱和



- 来賓・ゲストスピーカー紹介
：東京臨海東 RC 長島会長
ゲストスピーカー パストガバナー 上野 操様
(東京江戸川 RC)

- ビジター紹介：東京臨海東 RC 伊勢亀会員
・加賀白山ロータリークラブ
会長 中田隆彦様・幹事 山口雅功様
会長エレクト 金井英樹様・副幹事 籠谷健次様
宮本一夫様・大工凌汰様
岩楯佳司様(佐久間裕章会員ゲスト)
- 乾杯 東京臨海東 RC 直前会長 中川様



- 祝辞
・東分区分ガバナー補佐 齊藤実様
23 年前、日本橋浜町にありますお店でチャーターナイトを行ったことを、うっすらと覚えております。バブルがはじける前でしたので、盛大に行いました。親クラブが出来て 1 年半で子クラブを作りましたので、女性会員の為に臨海東を作ろうとなりました。当時女性会員が 15 名ほどいました。地区では女性が一番多いクラブでした。会員数が増えるように頑張っていきたいと思っております。
- ・東京臨海 RC 会長 本多信雄様
長島会長とお会いする機会が多く、仲良しになれ

海3クラブさんにメイクアップしやすくなりました。宜しくお願い致します。東京の夜も楽しみにしています。



■ 会長報告：本多会長

- ・一般財団法人比国育英会バギオ基金より、斉藤実会員へ第60回感謝状が届きましたので贈呈致します。
- ・当クラブは、前年度申請した「東京臨海RC旗争奪江戸川区学童オレンジボール大会」で、2019年2月21日地区大会2日目の本会議にて「意義ある業績賞」で表彰されました。皆様に賞状をご披露致します。

■ 幹事報告：佐藤大輔幹事

- ・定例理事役員会を本日例会後、3階「菊の間」にて開催致します。
- ・バギオ日より3月号をメールボックスに配布。

■ 委員会報告

- ・国際奉仕委員会（酒井委員長）
国際奉仕部門フォーラムを3月13日（水）例会後開催致します。会員皆様の出席をお願いします。

■ 出席状況報告：村社委員

⇒詳細1頁バナー下に掲載。

■ ニコニコBOX報告：井上会員

（ご意向）東京臨海東RC創立23周年記念例会、臨海3クラブ合同例会を非常に楽しみにしております。宜しくお願い致します。：本多会長、佐藤正樹副会長、佐藤大輔幹事、須藤会員、村社会員、井上会員、高橋会員、斉藤会員、勝間田会員、田村会員、佐久間栄一会員、榎本会員、酒井会員、入澤会員、杉浦会員、小松会員、山田会員、笹本会員、坂本康朋会員、大澤会員、篠塚慎之介会員、大西会員

（ご意向）先日は、妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。私は何も用意できなかったのが、大変喜んでおりました。：白幡会員

【23件 53,000円 累計1,493,241円】

■ 卓話

「ロータリーの奉仕の根幹」
国際ロータリー第2580地区パストガバナー
上野 操様（東京江戸川RC）

・私がガバナー補佐の時に、長島会長と出会いました。今回は長島会長のお誘いで参りました。1905年にシカゴでロータリークラブが発足しました。その後、東京ロータリーが出来ました。ロータリーはアメリカのスパイの手先ではないかと厳しいみられ方

ました。いい女性先輩が沢山いらっしやいました。その当時は大変勉強になりました。臨海東さんとの合同での行事が減ってきていますが、臨海西さんが出来たので、3クラブ合同会合が増えるといいなと思います。楽しい親睦を図りながら活性化を図りたいと思います。

・東京臨海西RC会長 栗山義広様

本日で6回目の例会となりました。私たちの初例会の時のご列席には大変感謝しております。名札のラックを見ていましたら、臨海東さん、臨海さんはガバナーの名札や、数々の奉仕の数の名札が年月分並んでいました。長く楽しいクラブにしていきたいと思えます。チャーターナイトを開催いたしますので宜しく願いいたします。

・加賀白山RC会長 中田隆彦様

6名でお邪魔いたしました。昨年度、花火大会に来ていただきありがとうございました。臨海東さんとは友好クラブとしてお願いしています。本日で臨

をした時代がありました。ポール・ハリスに向けられた質問に「あなたはどのようにロータリーを作ったのですか」即座に「ただ寂しかったからです」と言ったそうです。どうしても同業者であると様々な関係性があるので、業種の違うもの同士で始めてみようということでした。例会の出席と一業種一人を始めました。



- ・米山さんが訳した、ロータリーの理想と友愛です。
- ・宗教とロータリーは違います。
- ・自分が人からしてもらいたくないことは、人にはしない。自分が人からしてもらいたいことは、率先してしてください。
- ・いろいろな人がいるが、道徳的に手に手をつないでいきましょう。
- ・最低限度の倫理は法律です。
- ・奉仕の理想、奉仕と理念。
- ・普遍的道德観。
- ・人間関係を広めてよくしていこう。
- ・奉仕の根幹は、ロータリーを生きた樹木に例えます。クラブ奉仕は土の中にあって一般の人からは見えません。クラブのメンバー同士が切磋琢磨しあっている。
- ・枝や葉は、あえて言えば社会奉仕。咲く花は国際奉仕。実を結ぶと鳥や花は、あちらこちらにもっていつてもらって、目が出ます。次世代の青少年奉仕です。
- ・セントルイス宣言の人生哲学。超我の奉仕。
- ・社会のニーズに応えた経済行為が職業奉仕というサービス。
- ・職業奉仕はロータリーだけのもの。
- ・クラブ奉仕と職業奉仕が一体となることが必要。

■点鐘：東京臨海西 RC 栗山会長
東京臨海 RC 本多会長
東京臨海東 RC 長島会長



ロータリーをもっと知ろう

今回は、ロータリーニュース・特集記事より

ジェンダーの壁や予防接種への抵抗などの課題と向き合い、サーベイランス（ウイルスの監視活動）に徹する一人の女性をご紹介します

パキスタン、パンジャブ州の世界保健機関（WHO）サーベイランスオフィスに勤務するウジャラ・ネイヤーさんは、**ポリオのない世界**というビジョンを抱いています。眠っているときにそのビジョンの実現を夢見ることもあるそうです。

彼女はふだん、保健員チームを率いてパンジャブ州を四方八方に動き回っています。ポリオウイルスによる発症の可能性が報告された現場に赴き、**下水調査**などを行って徹底的に調べるためです。パキスタンでは野生型ポリオウイルスによる発症が続いており、現在、そのような国はパキスタンを含め世界に2カ国あります。

課題は**ウイルスの監視活動**だけではありません。**ジェンダーに基づく壁**に直面することもあり、この壁が発症数の確認作業と環境サンプル採取の妨げになることがあります。ネイヤーさん自身、家屋やセキュリティ・チェックポイントで男性からの抵抗にあうことがあります。そのようなときは感受性をもってしっかりと主張して抵抗を乗り越えています。

「私はあまり上品ではないんです」と、ネイヤーさんは小さく笑います。「私たちに足止めされてるような時間はありません。**ポリオの撲滅は緊急を要する**ことですから」

ポリオとの闘いでは女性が重要な役割を担っていると彼女は言います。パキスタンでは、最前線で活動する保健員の56%が女性で、**女性による子どもへの予防接種を好む母親は70%以上**にもなります。

しかしそれでも、保健員の顔を見てドアをバタンと閉めてしまう家族もいます。ポリオウイルスが検出された場合、その**地域社会のすべての子どもに予防接種できるように**、保健員チームは複数回、一つひとつの家屋を訪れる必要があります。すると、何度もワクチンを与えられることに懐疑心と怒りを感じる親も出てきます。ネイヤーさんやチームメンバーは、日常的にこのような親と向き合っているのです。

ネイヤーさんは話します。「こんなとき親御さんに否定的な態度をとることはできません。**耳を傾けることが大切**なんです。女性の保健員はそれが本当に上手なんですよ」

ポリオ撲滅が間近に迫った今、ネイヤーさんが「ポ

「ポリオ撲滅の支柱」と呼ぶサーベイランス（監視活動）は、今までにないほど重要となっています。

国際ロータリーはこの度、ネイヤーさんとのインタビューを行いました。

Q: どのようなサーベイランス活動があるのですか？

A: サーベイランス・システムには2つのタイプがあります。一つは急性弛緩性麻痺（AFP）のサーベイランス、もう一つは環境的サーベイランスです。撲滅が達成された後もサーベイランスは続けられます。

56%

パキスタンの前線で働く保健員に占める女性の割合

90%

ナイジェリアの前線で働く保健員に占める女性の割合

Q: ポリオ発症が疑われる状況は、どのようにして察知するのですか？

A: 発症が疑われる場所を報告するためのネットワークがあります。これにはすべての医療施設、政府、病院が関与しているほか、インフォーマルな形で医療ケア提供者や地域社会リーダーが参加しています。認識レベルはとても高く、地域社会での啓発活動がかなり功を奏しており、ときには親から直接に連絡を受けることもあります。

Q: ウイルスが検知された場合はどうなりますか？

A: ポリオウイルスの検知対象が人であれば環境であれば、3回に渡って**予防接種キャンペーンを実施**します。その対応範囲は、伝染状況と独自のリスク査定に基づいて決定されます。排水システムを調べる場合、フィルターが付いているものや部分的に蓋がされていない排水溝もあります。そのようなときは、システムの見取り図を用いて特定の排水溝に蓋をし、場合によってはより広い範囲で対応策を取ります。

Q: パキスタン特有の課題は何でしょうか？

A: 人の移動に伴って高いリスクが生じます。そのため、**移動人口に特化した医療キャンプを実施**しています。また、定期的予防接種はすべての子どもの権利であるものの、貧困や教育の欠如のために、このような特別医療サービスを受けていない人が多くいます。

Q: ポリオ予防接種に懐疑的な人たちを、どのように説得していますか？

A: 地域社会の人たちを動員して、**予防接種の利点を伝える**ようにしています。私たちのプログラムをここまで前進させることができたのは、このような最前線で動いてくれる人たちがいるからです。目下の課題は、**予防接種に対する人びとの「疲れ」が見えること**です。環境サンプルからウイルスが検知された場合、その近隣地域で**短い期間に3回の予防接種を行う必要**があります。それも毎回、**家屋を一戸ずつ訪ねて回る**のです。訪問先でゴミを投げつけられるときもありますが、仕返しするようなことはありません。怒った相手を許し、耳を傾ける必要があるのです。

Q: あなたのご活動にとって、ロータリーの役割とは何でしょうか？

A: **必要とするものがあれば、私はロータリーに連絡します**。保健員チームのための傘が必要になったらロータリー、電車の切符を準備するのに支援が必要になったらロータリー、といった感じです。**ポリオ撲滅活動は、公衆保健の歴史上最も長く続いているプログラム**ですが、ロータリーは現在も支援を続けてくれています。



当クラブ例会変更

3月20日（水）は、当クラブ例会は休会です。